

社会福祉法人 高山市社会福祉協議会



都市部の若者による雪下ろしボランティアの活動は、「のくとい館」利用者の留守宅を雪から守り不安を解消するだけでなく、地域間・世代間の交流につながっている。

評価のポイント

高山市社会福祉協議会は、「あたたかい」の意の岐阜県飛騨地方の方言である「のくとい」というキーワードで、高根地区中心部に冬季高齢者ファミリーホーム「のくとい館」を開設し、福祉サービスを提供している。

この事業は、単に高齢者への福祉サービスの提供だけでなく、過疎化により失われつつある地域コミュニティの再生、語らいの機会の創出や特産品開発による収入確保などの高齢者の生きがい対策にもつながっている。また、ボランティアとの連携による留守宅及びアク

セス道路の計画的な除雪等によって、単独高齢者世帯住民が安心して安全な冬季の日常生活を送ることができるとともに、雪害による留守宅の損傷等も防いでいる。

既存の遊休施設を活用して高齢者の冬期間限定の集団生活を実施し、施設の運営に当たって地域住民が密接に関わることで、過疎・高齢化により失われつつある地域コミュニティの再生につながっていることは、豪雪地帯である過疎地域市町村が抱える種々の課題の解決において、他の地域の模範となるものと考えられる。また、厳しい寒さを逆に利用した寒干大根づくりを行ったり、過疎地域の豪雪地帯において特に課題となる雪下ろしを地域間交流につなげるなど、地域の特性も活用している。本事例は、このような点が評価された。

冬季高齢者ファミリーホーム「のくとい館」の取り組み

高齢化もなんのその！地域の“絆”再生



寒さと標高の高さを生かした寒干大根づくりは、働く楽しさと少しではあるが収入を得ることができ、「のくとい館」利用者の生きがいとなっている。



昼食後の軽体操。健康維持のため、毎日飽きずに楽しく続けられるよう工夫している。



地域のボランティア団体との交流。施設運営に地域住民が関わることで、失われつつある地域コミュニティの再生につながっている。



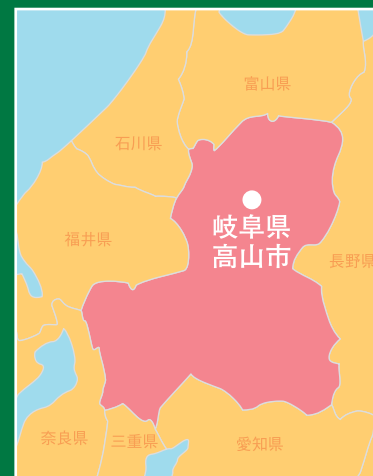
雪下ろしボランティアの活動は、住民の協力する気持ちを引き出した。ボランティアの活動を見かけると率先して雪下ろしの方法を教えるなど、住民が行動を起こすきっかけづくりとなった。

事例の概要

◎岐阜県高山市高根地域(旧高根村)は、標高1000mを超える高冷地であり、豪雪地帯である。社会福祉法人高山市社会福祉協議会は、平成20年より同地域において、市町村合併に伴う学校の閉校により生じた遊休施設(旧教員住宅)を活用した冬季高齢者ファミリーホーム「のくとい館」を開設し、高齢者の安全・安心な暮らしを確保するとともに、高齢者の生きがいづくりを行っている。

◎活動としては、12月～3月の冬季において、朝夕まかない付きの冬季高齢者住宅として開設し、高齢者が共同生活を行い、地域の特産品である寒干し大根の生産及び販売を行うことで高齢者の経済活動への参加を促し、高齢者の生きがいづくりを実施している。また、入居者の留守宅に対する不安を解消するため、住宅の雪下ろしのボランティアを受け入れ、雪下ろしを通じての若者との交流を実施している。「のくとい館」を通じて、地域住民の交流、他地域の若者との交流が生まれている。

岐阜県 高山市(たかやまし)



国勢調査人口

	昭和35年	昭和45年	平成7年	平成12年	平成17年
高山市	92,294	88,062	96,680	97,023	96,231
高山市(旧高根村)	2,123	1,386	856	814	665

人口増減率

	H17/S35	H17/S45	H12/H7	H17/H12
高山市	4.3	8.6	0.4	-0.8
高山市(旧高根村)	-68.7	-52.0	-4.9	-18.3

高齢者・若年者比率(H17年)

	高齢者比率	若年者比率
高山市	23.9	14.9
高山市(旧高根村)	33.4	13.2

交通のご案内

自動車・中部縦貫自動車道 高山ICから国道41号経由10分
鉄道・JR高山本線 高山駅下車 徒歩5分
飛行機・富山空港から国道41号経由 車で100分

団体連絡先

社会福祉法人 高山市社会福祉協議会
〒506-0053
岐阜県高山市昭和町2丁目68番地1
高山市総合福祉センター内
TEL/0577-35-0294
FAX/0577-34-6736
URL/http://www.takayamashakyo.net